

総合健診のご案内

片品村
保健
福祉課

検診費用が無料になりました

大腸がん
検体容器も
無料!

受診順	健診項目	対象者	内容	注意事項
	肺がん検診	40歳以上の方	結核健康診断のレントゲン写真の読み取りと希望者には喀痰検査を行います。主として肺がんを発見します。	・健診当日、喀たん容器、説明書を配布します。
	結核健康診断	40歳以上の方	胸のレントゲン撮影をし、主として肺の状態をみるための検査です。肺結核、肺がん、気管支拡張、心肥大等が見つかります。	・金具やボタンのついた衣服は避けましょう。
	胃がん検診	35歳以上の方	バリウムと発泡剤を飲み、胃のレントゲン撮影をして、胃の状態をみる検査です。胃がん、胃潰瘍、胃ポリープなど見つかります。	・前夜の夕食後は水以外の飲食物を一切口にしないこと。 ・検査は下腹部までおろせるスボンがよい。
	特定健診	40歳以上の方	問診、身体計測、血圧測定、尿・血液検査等を行うメタボリックシンドロームに着目した新しい健診です。	・腕まくりをして採血、血圧測定ができる衣服。 ・会場で尿をとれる状態で受診。
	肝炎ウイルス検診	40歳の方、 40歳以上で今までに受けていない方等	血液を採って、B型肝炎とC型肝炎の検査をします。特定健診を受ける方はほかの血液検査と一緒に採血します。	・特定健診を受けない方はこの検査だけでも行えます。
	クレアチニン検査	40歳以上の希望者	血液を採って、腎臓検査の一項目を行います。症状のない人も、慢性的な腎臓病にかかっていることがありますので、検査によって早期発見します。	・特定健診や前立腺がん検診の血液と一緒に採れます。
	前立腺がん検診	50歳以上の男性	前立腺から分泌されているPSA(前立腺特異抗原)という物質の量を測定し、血液検査で前立腺がんを発見します。	
	大腸がん検診	40歳以上の方	便中の血液の有無を調べる検査です。主として大腸がん、大腸ポリープを発見します。便は指定の容器に検査前の2日間採取し、健診会場に大腸がん検診受診票と一緒に持参して下さい。	・大腸がん検診希望の方は各地区の保健推進員さんにセット(容器、説明書)をもらう。
	子宮がん検診	20歳以上の方で 受診票の印字年齢が奇数の方	内診、細胞診、腹部の触診等婦人科の専門医が子宮の状態をみます。	・2年に一度必ず受けましょう。 ・受診上の注意事項は、受診表の裏面をごらん下さい。
	乳がん検診	40歳以上の方で 受診票の印字年齢が奇数の方	専門医による視触診を行い、検診車の中でマンモグラフィ(乳房エックス線撮影)を行います。	・2年に一度必ず受けましょう。 ・ネックレス等のアクセサリはしてこないで下さい。 ・着脱容易な服装で受診して下さい。
	骨粗鬆症健診 筋肉量脂肪量測定	希望者	骨密度検査、筋肉量脂肪量測定等を群大整形外科の先生方が行い、その場で整形外科に関する健康相談も実施します。	・様々な検査を行うため、ある程度の時間がかかります。
	歯周病健診	希望者	40歳以上の方は、裏面の記事を参照の上申し込んでください。	・受付時間や受診できる人数に限りがあります。

日程	会場	受付時間	検診車台数	
			胃がん	子宮がん・乳がん
4月21日(金)	花咲トレーニングセンター	午前：7時～11時 午後：1時～2時	2台 ★2	各1台 ★2
24日(月) ★1	東小川体育館	●胃がん検診の受付は、 午前のみ ●子宮がん、乳がん検診の 受付は午後のみ	2台	
25日(火)			1台	各1台
27日(木)			2台	各1台
未受診者健診 7月12日(水)	片品村健康管理センター	午前：10時～11時半 ●結核健診 ●特定健診のみ		

- ★1 24日(月)は子宮がん、乳がん検診ができませんのでご注意ください。
- ★2 胃がん検診車1台で検査できる人数の目安は60人、
乳がん及び子宮がん検診車1台で検査できる人数の目安は70人程度です。

(赤い紙が入っている方)国民健康保険・後期高齢医療保険以外の方へ

赤い紙の内容をよくお読みの上受診してください。同封されている受診票の
がん検診もぜひこの機会に受けましょう。

お願い

- 受診票は必要事項を記入し、すべての受診票とご案内を持参して下さい。
- B・C型肝炎検査を受ける方は、特定健診受診票の氏名欄に自筆で氏名を記入してきて下さい。
- 会場付近は道路が狭く駐車場も少ないため、車を利用される方は乗り合わせにご協力ください。

健診会場への交通手段のない方へ

送迎希望の方は3月31日(金)までに各地区の保健推進員さんに申し込んで下さい。

レントゲン撮影に適さない服装例

右記のような服装はさけて、Tシャツなどの軽装でお越しください。
ご不明な点がございましたら担当者にお訪ねください。



※多数の方を対象に実施する健診は、特定の疾病の発見を目的とした精密検査などとは異なり、その精度には限界があります。日頃から健康管理に心掛け、気がかりなことがありましたら、主治医等に相談しましょう。



歯周病健診

30代40代の自覚症状のない時期の方はもちろんですが、50代以降の方もこの機会に歯周病健診を受け歯肉の状態が悪くならないように注意しましょう。

実施方法 総合健診会場で歯科医師が健診を行います。

- 1日30名限定(毎年申込者数には充分余裕があります)
- 午前11時～12時受付

対象 40歳以上の方

申し込み方法 申込書に必要事項を記入し3月31日までに健康管理センターまで(申込み書は地域の保健推進員か健康管理センターにあります)



群大整形外科の健康診断・骨密度検査・肩のレントゲン

毎年、私たち群馬大学整形外科の健康診断に参加していただきありがとうございます。今年の健康診断では、毎年行っている骨密度検査に加え、肩のレントゲン検査も行う予定です。

体のどこかに痛みのある方はもちろんですが、症状が全くない方でも、1年に1回の健康診断をお勧めします。いつまでも痛みのない体で過ごすために、私たち群馬大学整形外科がお手伝いをさせていただきます!



子宮がん検診

子宮頸がんは、30代を中心にかかりやすいがんです。特に異常は無いから大丈夫だと思いませんか?早期には自覚症状が無いので、見つけるには検診を受けるのが最も効果的です。痛みはそれほどなく、短時間で済む検査です。早い時期から2年に1度必ず受診してください。



乳がん検診

乳がんは女性が一生のうちで一番かかりやすいがんです。特に40代～50代はかかりやすい年代です。自己触診だけでは見つけることが難しく、早期発見のためにはマンモグラフィによる定期検査を受けることが大切です。しかし、先進諸国では60～80%の女性が受診しているのに対し、日本では約34%と低く、本村でも同様に低い状況にあります。忙しい生活の中でも、自己検診と定期検診を合わせて受けることが大切です。

個別健診が受けられます(申請が必要です)

- 特定健診・子宮がん・乳がん検診が、利根沼田の医療機関で受けられます。
- 指定の受診票がないと、受けられません。希望される方は必ず健康管理センター(58-4020)までお電話でご連絡ください。
- 個別健診が受けられる期間は、**6月1日～10月31日**までです。早めに予約しましょう。

4月から介護予防・日常生活支援 **総合事業**が始まります!

介護保険の認定を受けないと使えなかったサービスの一部が、基本チェックリストの判定のみで速やかに利用できるようになります。

1 介護予防・生活支援サービス事業

対象: 要支援認定を受けている方、基本チェックリストで事業対象者と判定された方
利用できるサービスの種類

1 介護予防教室「いきいきくらぶ」

実施期間 平成29年10月～平成30年3月

実施回数 月3回

内容 身体と頭の体操、口の健康教育、栄養指導など

会場 健康管理センター(送迎有り)

2 通所型サービス(デイサービス)

実施回数 週1回

3 訪問型サービス(ホームヘルプサービス)

実施回数 週1回



※すでに要支援認定を受けている方で、訪問看護・通所リハビリ・福祉用具・ショートステイ、週2回以上の訪問介護・通所介護を希望する場合は、従来通りのサービスが受けられます。

2 一般介護予防事業

1 はつらつ体操教室

対象 65歳以上の方すべて

内容 リハビリの専門職や保健師が出向き、介護予防のための体操を行います

日時 広報かたしな、防災無線でお知らせします

会場 健康管理センターや集会場など

※希望される地区やグループは、ぜひご連絡ください。

問い合わせ: 片品村地域包括支援センター 0278-58-4020

平成29年度 片品村国保の人間ドックのご案内(総合健診を受診した方は除く)

片品村国保では、国民健康保険事業の一環として、人間ドックを受診された方に、助成を行っております。ご希望の方は、保健福祉課までお問い合わせ下さい。

助成対象: 国民健康保険税の滞納がない満40歳以上の方、人間ドック及び脳ドック(特定健診の項目を含む)

助成金: 検診費の3分の2の額で26,000円を限度

募集人数: 130名 **助成申し込み期限:** 平成29年3月1日～平成30年1月31日